



あまくさ 市議会だより

第5号

2013(平成25年)

8.15

虫追いどん。五穀豊穡を願って



久玉町内之原地区

- 議会報告会、議員研修会…………… p 2～3
- 議案一覧、質疑…………… p 4
- 補正予算の主な内容、条例改正・制定… p 5
- 常任委員会報告…………… p 6～7
- 一般質問、議員表彰…………… p 8～13
- 政務活動報告…………… p 14
- 市民の声…………… p 15
- 議会Q&A、海道をゆく、議長日記
編集後記…………… p 16

平成25年第2回定例会会議日程

6月3日	本会議／開会、提案理由説明
6月7日	本会議／質疑
6月12日	本会議／一般質問
6月13日	本会議／一般質問
6月14日	本会議／一般質問
6月17日	市民生活委員会・建設経済委員会
6月18日	総務政策委員会・教育厚生委員会
6月21日	本会議／委員長報告・討論・採決、閉会

今年度も 議会報告会を 開催しています

— 24地区で開催 —

■議会報告会日程

地区	開催日	場所
1 富津	7月11日(木)	富津地区コミュニティセンター
2 柗宇土・宮地岳	7月12日(金)	柗宇土地区コミュニティセンター
3 浦・棚底・宮田	7月17日(水)	多目的研修集会施設
4 二江・手野・城河原	7月19日(金)	地域交流センター おおくす
5 宮野河内	7月19日(金)	宮野河内地区コミュニティセンター
6 御嶺・鬼池	7月22日(月)	五和町コミュニティセンター
7 楠浦	7月26日(金)	楠浦地区コミュニティセンター
8 新合	7月26日(金)	新合地区コミュニティセンター
9 志柿	7月26日(金)	志柿地区コミュニティセンター
10 本渡北	8月6日(火)	本渡北地区コミュニティセンター
11 本町	8月20日(火) 19時00分～	本町地区コミュニティセンター
12 一町田	8月21日(水) 19時30分～	一町田地区コミュニティセンター
13 楠浦・大浦・須子・赤崎・ 上津浦・下津浦・島子	8月23日(金) 19時30分～	有明町民センター
14 本渡南		
15 佐伊津		
16 亀場		
17 下浦		
18 牛深・魚貫・二浦		
19 久玉・深海		
20 御所浦・御所浦南・牧島・ 風口・御所浦北	9月議会終了後、開催予定	
21 栖本		
22 小宮地・宮南・大宮地・ 大多尾・中田・碓石		
23 福連木・下田北・下田南		
24 高浜・大江		



柗宇土・宮地岳



富津



二江・手野・城河原



宮野河内



倉岳

議員研修会を実施！

～地方議会における諸課題について研修を行う～

市議会では、平成24年に議会基本条例を定め、議会の活性化に努めているところですが、市民のニーズが多様化する今日、あらためて、議会の責任と役割を再認識すべく、7月1日(月)に、熊本県市長会東京事務所長で、元衆議院法制局の上妻博明氏を講師として招き、研修会を開催しました。

研修会では、地方議会を取り巻く近況、諸課題について講義を受け、今後の地方議会のあり方、また、行政サービスにおける法システムの構築、運用などをあわせて研修しましたが、講演後も議員側から多くの質問がなされるなど、予定時間を超える充実した研修会となりました。

今後も私たち市議会は、積極的に研修会を企画し、今後の市政に反映させてまいります。



【意見交換会での主な意見】

7月19日開催分まで掲載しています。

富津 (7月11日)

- 崎津みなどのフェスティバルについては、市から補助金をいただいているが、継続していくのに苦慮している。世界遺産を目ざしているから地域の盛り上がりも大事になってくるので、市との連携を深めていきたい。補助の見直しをしていただくようお願い。
- 議員や職員の仕事が見えない。報酬や給与をもっと削減すべき。
- 報酬を削減することには賛成できない。地域のために、報酬に見合うだけの仕事をしていただければそれだけでいい。

柗宇土・宮地岳 (7月12日)

- 高齢化が進む宮地岳地区において、予約制の福祉バスの導入はできないか。
- 農業が職業として継続できるように、小規模な補助事業についても条件を整えるべき。

二江・手野・城河原 (7月19日)

- 自治公民館が古くて修理したいが、補助率が35%で上限が650万円。地域の人に負担してもらうのが心苦しい。補助率をもっと増やせないか。
- 合併して本渡地域だけ栄えているが、他の地区の現状を議員は把握しているのか。

倉岳 (7月17日)

- 議員定数削減については、議会に敬意を表する。
- 宮地岳小跡を二次避難所として整備できないか。
- 高齢者が自宅に一人である危険な時期(夏場や冬場)に、集団で生活ができるような施設整備はできないか。
- 亀川小のイベント時、駐車場が不足する。空き地を市が購入し整備はできないか。

宮野河内 (7月19日)

- 瀬戸地区あたりからの案内標識に「倉岳」の標示がない。島外からの観光客は倉岳の場所がわからないと思うので、改善してほしい。
- 棚底城跡だけではなく、浦城跡も調査・整備し地域活性化につなげてほしい。
- 市道の整備に必要な機械を市の補助で購入できないか。
- 本渡地区への人口流出が顕著である。旧町への予算の割り当てについて説明してほしい。

議会報告会を通して、議員に求められていること

今回も多くのご意見をいただきました。昨年からの、議会報告会を開催していますが、開催することと満足しては何の意味もありません。

この開催を通じて、みなさんからいただいたご意見を基に議員間で積極的な討議を行い、市政に反映させていくこと

とが求められています。報告会に際し、わかりやすい説明ができずに反省することも多々ありますが、市民のみなさんから叱咤激励をいただきながら、議員みずからも学習することでレベルアップを図り、市民に必要とされる議会を目ざしてまいります。

一般会計補正予算の主な内容

福祉基金積立金 115万円

「本渡ロータリークラブ・天草中央ロータリークラブ・天草本渡ライオンズクラブ・天草本渡青年会議所」開催のチャリティーゴルフ大会からの寄付金。

妊婦風しん対策事業 1,250万円

妊婦の感染を予防するため、妊娠予定者とその配偶者に対する予防接種費用の助成事業。



観光イベント実施事業 200万円

海道フェスタ事業に対する補助金（世界サンタクロース会議など）。



全国瞬時警報システム整備事業 1,282万円

（国の経済対策事業）天草市で取り組む「安心・安全メール」で配信できない緊急情報（津波警報など）を迅速に提供するための整備事業。

自主防災組織設立推進・活動活性化事業 600万円

新規設立と既存組織の活性化に対する補助金。

道徳教育総合支援事業の指定校への補助金 20万円

瀬戸小学校が指定校となっています。

LED街路灯等導入事業 296万円

（国の経済対策事業）現在設置されている街路灯をLED照明に替える費用。

単県治山事業 3,561万円

崖崩れの恐れがある山、斜面などの予防対策事業7カ所。

海岸漂着物地域対策事業 730万円

（国の経済対策事業）清掃活動にて回収した海岸の漂着ゴミの運搬処理に対する委託料。



生産総合（強い農業づくり交付金）事業 3,544万円

（国の経済対策事業）本渡青果市場施設整備に対する補助金。
整備対象：既設冷蔵施設改修1棟、既設常温倉庫機能向上一式



本渡青果市場再編整備支援事業 2,192万円

緊急に整備、機能強化が必要な本渡青果市場施設整備に対し、事業の効果を高めるため、上記の国の経済対策事業と併せて行なう市単独の補助事業。
整備対象：倉庫建設1棟、荷卸し場屋根一式

一般会計補正予算：1億3,936万円を追加 予算総額：530億5,730万円

条例改正・制定

東日本大震災復興の財源確保のために国家公務員の給与が削減されていることに伴い、地方公務員の給与も国家公務員と同水準とするよう国から要請があり、職員の給与を削減することが決まりました。

市長などにおいても、現在独自に行っている給与削減に加え、追加の削減を行うことが決まりました。

また、議員報酬についても、国からの要請に基づき、報酬を削減することを決めました。

7月1日から実施

議題94号	改正
市長	870,000円→783,000円
副市長	665,000円→598,000円
教育長	605,000円→544,500円

議題95号	制定
●職員給与の減額 例(46歳)	
平均給与	337,279円(現)
	↓
	327,161円(改)

議員提出第6号	制定
●市議会議員報酬の減額	
	348,000円(現)
	↓
	337,560円(改)

平成25年 第2回天草市議会(定例会)議案

議案番号	件名	付託先委員会	議決の結果
報告第6号	専決処分事項の報告について	-	-
報告第7号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成24年度天草市一般会計)	-	-
報告第8号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成24年度天草市介護保険特別会計)	-	-
報告第9号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成24年度天草市漁業集落排水事業特別会計)	-	-
報告第10号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成24年度天草市簡易水道事業特別会計)	-	-
報告第11号	繰越計算書の報告について(平成24年度天草市水道事業会計)	-	-
報告第12号	一般財団法人天草下島北部地域観光振興公社の経営状況の報告について	-	-
報告第13号	株式会社くらたけの経営状況の報告について	-	-
報告第14号	株式会社うしぶかの経営状況の報告について	-	-
報告第15号	株式会社プラスファイブの経営状況の報告について	-	-
報告第16号	有限会社夢夢の経営状況の報告について	-	-
議第91号	専決処分事項の承認について(天草市税条例の一部を改正する条例)	-	承認
議第92号	専決処分事項の承認について(天草市都市計画税条例の一部を改正する条例)	-	承認
議第93号	専決処分事項の承認について(天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	-	承認
議第94号	天草市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について(国の要請に基づき職員の給与を削減することから、現在独自に行なっている給与削減に加え、追加の削減を行うもの)	総務政策委員会	原案可決
議第95号	天草市職員の給与の特例に関する条例の制定について(国の要請に基づき職員の給与を削減するもの)	総務政策委員会	原案可決
議第96号	天草市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について(省令の一部改正に伴い、条例の一部改正するもの)	市民生活委員会	原案可決
議第97号	天草市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び天草市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(県条例との整合性を図るため条例の一部改正するもの)	教育厚生委員会	原案可決
議第98号	工事請負契約の締結について(河浦町一町田簡易水道再編推進事業に伴う一町田浄水場外電気設備工事の請負契約に係るもの)	総務政策委員会	原案可決
議第99号	財産の取得について(市内の小中学校職員のためにパソコン等整備するもの)	総務政策委員会	原案可決
議第100号	公有水面埋立免許に関する意見を述べることに伴う(県道本渡牛深線(宮野河内)の道路改良に伴う埋立)	建設経済委員会	原案可決
議第101号	市道路線の廃止及び認定について(河浦町宮野河内西高根線・白木河内宇土線及び古巣2号線の認定)	建設経済委員会	原案可決
議第102号	平成25年度天草市一般会計補正予算(第1号)	所管の各委員会	原案可決
議第103号	工事請負契約の締結について(河浦町一町田簡易水道再編推進事業に伴う一町田浄水場機械設備工事の請負契約に係るもの)	総務政策委員会	原案可決
議第104号	教育委員会委員の任命について(牛深町の黒鶴進治氏を再任命するもの)	-	同意
議第105号	固定資産評価委員の選任について(評価委員に課税課長を選任するもの)	-	同意
議員提出第6号	天草市議会議員に対する議員報酬の特例に関する条例の制定について(国の要請に基づき議員の報酬を削減するもの)	-	原案可決

※報告事項については、委員会付託されませんが質疑が認められています。

また、専決処分事項並びに最終日に追加提案された議第104号、105号及び議員提出第6号については質疑後、委員会付託を省略し採決されました。

質疑

■質疑とは
質疑は委員会に付託する前に、提出された議案の内容や提案理由について、議員が共通の理解を持った上で、また疑問や不明な点を問いただすために行われます。質疑は、同一議題に対してひとり2回までとされています。

《報告第12号について》
問 旧ゴルフ場予定地が手付かなくなっている。仮登記解消に向けた事務は進められているのか。
答 当地を地域の森として整備をするほか、一部に歩道等の整備を行い、並行して4、5年をめどに仮登記解消を行う計画である。
問 15年間、動かなかった9千万円もの基金を持つ法人。今後の整備計画で基金以上の資金が必要になった場合、投資も考えているのか。
答 今の計画では、9千万円

の中で遊歩道と東屋等を整備していく。
《報告第13号について》
問 前代表者の資金流用問題は怎么样了。
答 昨年10月に取締役会を開き前代表を解任した。今後は顧問弁護士と相談し、法的手続きの手順を検討している。
問 経営状態がおもしろくないが、現在の状況、今後の対応策はどのようになっているのか。
答 平成23年度からシモンイモの無菌苗を試作し、昨年度にすべての苗を無菌苗で対応する事にした。そこで、収穫が飛躍的に伸びた。以前は1反当たり500kg、600kgの収穫が、同24年は1、600kg程度に伸びてきている。また、会員数も8人程度に伸びつつある。今後は、西日本では数少ないドラムドライヤードである粉末の製造施設により、九州オンリーワンの加工技術を武器にして外注を増やしていく計画である。



6月7日の本会議で委員会に付託された案件(補正予算1件、条例4件、その他5件)を、4つの常任委員会で審査しました。委員会審査における主な質疑とその答弁等について紹介します。

総務政策常任委員会

議第94号
問 市長などの給与削減率は。
答 国家公務員の給与が、

東日本大震災に対する財源確保のため削減される中、地方公務員の給与においても、国家公務員の給与と同水準とするよう、国から要請があり、市長・副市長・教育長ともに、これまでの削減と合わせて10%を削減、削減額はあわせて約230万7千円になる。

議第95号
問 市職員の給与削減率は。
答 趣旨は同じで、平均3%削減し、給与・共済費を含め、約1億5千万円の削減となる。

議第99号
問 学校へのパソコン配備の内容は。
答 市内小・中学校の教



職員一人ひとりにパソコンを配備し、教職員間、学校間及び教育委員会などとのネットワーク化を図り、情報の共有化、事務効率化を推進するため、パソコン550台及びソフトウェアなどを購入する。

問 統廃合予定校へのパソコン配備は。
答 既設のパソコンが173台あり、今後統合する際に、古いパソコンから順次更新する計画である。

議第102号
問 防犯灯LED化事業の概要は。
答 調査後、事業者が防犯灯のLED化を進めた際、その後、10年間の維持管理を同事業者が行うことで、市は、LED化により削減される電気料、修繕料などの経費を元に、リース料と

して支払う。

要望 LED化工事を行う際は、地元業者に配慮されるよう要望。

問 全国瞬時警報システム整備事業とは。
答 「Jアラート」と称する全国瞬時警報システムは、気象庁から地震・津波等の気象関連情報や内閣官房からの弾道ミサイル・武力攻撃等の有事情報が、消防庁を通じて、人工衛星を経て、各自治体に送信される。その情報を市内の携帯電話利用者(緊急速報メールなどに対応した機種であることが条件)へ送信するための機器を整備する。

市民生活常任委員会

議第102号
問 海岸漂着物処理業務委託料は、当初予算の海岸漂着物対策事業と何が違うのか。
答 従来、地区振興会やボランティア団体などで行っている清掃活動に加え、さらに地域や回数などを拡大して実施する清掃活動の際に発生する回収物に対して、運搬処理業務を委託する。

問 回収物の分別や処理は通常通りか。
答 回収物の分別や処理は通常通りか。



地元の児童・生徒による白鶴浜の清掃活動

り行えるのか。
答 水分や塩分などを含んだ流木等の回収物においては、すぐに処理を行えるものではないため、所定の場所において一定期間仮置きし、乾燥などを行ってから、通常の処理手順に準じて適正に処理を行う。

建設経済常任委員会

議第102号
問 本渡青果市場再編の補助金はどのように活用されるのか。
答 本年1月に天草青果市場が閉鎖し、37名の組合員が本渡青果事業組合へ新たに加入し、集荷農家数も500戸程度あり、取扱量も1.5倍となる。市場の倉庫、冷蔵庫などが老朽化のため改修し、機能強化の必要性が生じた。国の緊急経済対策事業において、既設冷蔵庫改修1棟、既設常温倉庫機能向上一式の整備を行う。さらに、事業の効果を高めるために、国の経済対策事業にあわせて、市でも単独で補助を行い、倉庫建設1棟、荷卸し場屋根一式の整備を行う。



本渡青果市場



着工前



着工後

問 今回の単県治山事業はどのような内容か。
答 国の補助事業の対象とならない崩壊の恐れがある民家裏山の安全確保のために行う事業で、補助金の増額により今回、天草地区1カ所・河浦地区2カ所を追加する。また、国の平成24年度対策事業として牛深地区3カ所・有明地区1カ所の工事を行う。

問 今回の単県治山事業はどのような内容か。
答 国の補助事業の対象とならない崩壊の恐れがある民家裏山の安全確保のために行う事業で、補助金の増額により今回、天草地区1カ所・河浦地区2カ所を追加する。また、国の平成24年度対策事業として牛深地区3カ所・有明地区1カ所の工事を行う。

教育厚生常任委員会



問 北海道フェスタ補助金を増額する理由は。
答 本年9月7日から同9日に「世界サンタクロース会議 in 天草」を開催し、このイベントを通じて観光客の集客や子どもたちの情操教育にも貢献し、国内はもとより世界に向け情報発信を行い交流人口の増加を図り、天草の観光振興につなげる。事業内容としては、サンタクロースウィンターゲーム日本代表選考会の開催や市中パレード、福祉施設への訪問、写真展の開催を予定。集客目標は5,000人規模を目標としている。

議第102号
問 生活困窮者の把握は可能か。
答 生活困窮者を把握する方法として資産調査があるが、生活保護を申請された時点で

調査方法として資産調査があるが、生活保護を申請された時点で



調査権が付与されることから、未申請の方で生活困窮者を把握することは困難である。
問 妊婦風しん予防接種の対象者は。
答 妊娠予定者とその配偶者が対象となる。
要望 少子化が進む中、良い助成制度であるので、周知方法については、広報やホームページによる周知だけでなく、きめ細かな周知を行うよう要望。
問 各種予防接種後のケアは適正に行っているのか。
答 本市において、予防接種後の痛みや副作用の訴えについては、現在までのところあっていないが、今後は保健所の指導を仰ぎながら予防接種後のケアについて、医療機関と連携を図っていく。

一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行われます。

今回の一般質問は6月12日から同14日までの3日間で行い、10人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

通番	質問者	質問事項
1	平山 泰司	① 熊本天草幹線道路(仮称)第2天草瀬戸大橋の建設について ② 西の久保公園、十万山公園の活用・今後の整備計画について
2	楠本 千秋	① 市民の健康対策について ② 社会教育の推進について ③ 市庁舎建設とアートポリスについて ④ 畜産振興について
3	濱洲 大心	① 天草市のPR活動について ② 勤労青少年ホームについて ③ 公民館活動について ④ 農地対策について
4	赤木 武男	① 省エネ対策・再生可能エネルギーの活用推進 ② 熊本天草幹線道路の整備促進について ③ ビオリ菌除菌の推進について ④ 猛暑・熱中症対策について
5	浜崎 義昭	① アペノミクスは天草市にとってどのような影響をもたらすのか ② 天草市で行われているイベントについて ③ 再生エネルギーで天草に雇用を
6	大塚 基生	① 人・農地プランについて ② 農業担い手公社について
7	蓮池 良正	① 人口減少局面で強化すべき方策、テーマ ② 災害に「よいまちづくり」を推進する ③ 憲法を中心とする法体系を変更すべきでない
8	福岡 啓子	① 伝統・文化を守ることに ② 公用車の管理運用状況について ③ 窓口受付業務について
9	鎗光 秀孝	① 地域の均衡ある発展を目指して ② 地域コミュニティの仕組みづくりについて ③ 経済対策について
10	中村 五木	

第二天草瀬戸大橋の建設について



平山泰司議員

平山 今年度、新規補助事業として採択されたが、今後事業スケジューリングと早期完成を実現するため地元自治体としての取り組みについてうかがう。

建設部長 熊本天草幹線道路のうち、第二天草瀬戸大橋を含む「本渡道路」4km区間は、平成16年3月に調査区間に指定され、各種調査や市民参画型の道づくりを行うため設置された検討委員会からの提言を踏まえるなど、様々な視点からルートが検討され、このうち、約1・3kmのルートについて本年1月に都市計画決定がなされた。本年5月には、国の新規補助事業として採択され、総事業費は約12・3億円、本年度の事業費は1億円。

今年度、測量・地質調査・設計を行い、来年3月から4月にかけて、用地交渉に入るための事業説明会を開催した後、用地交渉が開始される。そして、ある程度まとまって用地の取得が出来たところから工事着手し、事業主体の熊本県では概ね10年後の完成を目ざしている。

くとのことである。
市長 この事業は、熊本県が事業主体であるが天草島民の悲願でもある。地元自治体として、国・県等の関係機関への要望、地元事業説明会等、事業主体の熊本県と共に一体となって早期完成に向けた取り組みをこれまで以上に強化していく。なお、事業着手を記念するとともに、島民の事業に対する機運を高め、早期完成を目ざし、6月23日(日)に蒲島県知事をはじめ多くのご来賓を迎え熊本県との共催で事業着手記念式を執り行う。

平山 西の久保公園・十万山公園の今後の整備計画について。

建設部長 西の久保公園の駐車場増設計画は、今後の利用状況を見ながら検討する。十万山公園の老朽化している照明設備は今年度より改修を行うとともに登山道のせり出した木の枝については、個人所有地も多いことから、今後、土地所有者との調整を図りながら可能なところから対応していきたい。

市民の健康対策・市庁舎建設とアートポリス・畜産振興について



楠本千秋議員

楠本 健康対策、積極的な発想やアイデアは出来ないか。

市長 県内各地では、健康運動にポイント制を導入し、商品券と交換できるなど、先進的な取り組みの事例を参考に、前向きに取り組みたい。

楠本 新体育館周辺の有効利用のため天草市で確保できないのか。

市長 本年度に「天草市重要公共施設再配置基本方針」を策定、市民センター周辺は公共施設用地として最も利用価値が高いと認識している。総合的にしかも、早急に検討したい。

楠本 なぜ、熊本アートポリス事業へ参加されるのか。

市長 庁舎機能の充実や、後世に残る優れた建築物をつくる。多くの建築関係者の参加応募があり、天草のシンボルとなる庁舎が出来るものと期待している。

楠本 アートポリスで話題ということだが、第二天草瀬戸大橋についても、アートポリスで天草の顔をつくっていただくよう県に要望してほしい。

楠本 前回、畜産振興における購買者対策についてお願いしましたが、

経済部長 購買者の宿泊補助を天草畜協と行っている。

楠本 天草は遠隔地、輸送費支援等の対策を要望します。

楠本 獣医対策、畜産農家の人が、牛の病気・お産・人工授精などに獣医不足でたいへん困っていると聞きますが、獣医の現状について。

経済部長 管内の「産業動物臨床獣医師」は、4名で牛約4千頭に当られ、地域の広範囲等を考えると獣医師の不足傾向にあることは否めない。

楠本 行政の支援はどのように考えているのか。

経済部長 産業動物臨床獣医師の処遇改善をはかるため、天草家畜自衛防疫促進協議会と対応について検討したいと考えている。

楠本 畜産振興策について、市長はどの様に考えているのか。

市長 天草の黒牛は、歴史も古く、滋賀・三重・香川等の購入者も多いと聞いている。天草黒牛ブランド推進協議会を昨年設立しました。六次産業化も推進しており、積極的に売り出していこうと思っている。

天草市におけるPR活動について



濱洲大心議員

濱洲 自動車、ミニバイクのご当地ナンバー(天草)の登録はできないのか。

市民生活部長 自動車の場合は上天草市・苓北町を含めて10万台以上の所有が必要である。現在は8万9千6百台であり若干足りないが、国への規制緩和、要求も検討したい。

濱洲 長嶋茂雄氏の国民栄誉賞受賞を記念し、少年野球教室のイベント開催はできないか。

地域振興部長 少年の健全育成と競技力の向上にも役立つことであるので、体育協会、野球連盟などと協議を行うよう考えている。

濱洲 天草市登山マップを制作し旅行会社と協力体制で登山ツアーの売り込みなどは考えられないか。

観光文化部長 今年度、地元の登山愛好家グループが天草の山の本を発行予定である。コース選定や環境整備を行い、観光協会などと連携を図りながら、旅行商品の造成に取り組んでいくように考えている。



本町 矢筈岳

濱洲 本渡勤労青少年ホームの使用

用は年齢制限なく市民が活用できるようにできないものか。
教育部長 現在のホーム利用者は35歳以上の方も数名おられる。122名の登録者中103名が35歳以下という状況である。勤労青少年ホームの運営のあり方については、運営委員会で検討を行っているところである。

濱洲 昨年度の、公民館主催の学級は各地区で開催頻度の差が見えるが、今年度はどのように計画しているか。

教育部長 各地域の頻度差を解消するよう現在、要望等の聞き取りをし計画である。今年度の方針は、旧市町全体を対象とした全体講座と各地区振興会を対象とした出前講座の2本立てで計画をしている。

【農地対策について】
濱洲 耕作放棄地を利用し大手医薬品会社と委託契約し、漢方薬の栽培はできないか。

経済部長 現在、ポタンポウフウ、ヨモギなどを奨励しており、ポタンポウフウは青汁の原料として販売も始まっている。地域の特徴を生かした六次産業化に取り組んでいきたいので、情報があれば提供をお願いしたい。

再生可能エネルギーの活用推進を 胃がん抑制策となるピロリ菌の除菌



赤木 武男
議員

赤木 昨年12月議会で提案した防犯灯のESCO事業化の進捗よく状況と既存施設は。また、公共施設の屋根に太陽光発電システムを設置する「屋根貸し」事業を導入してはどうか。熱中症対策では「ミストシャワー」や体育館には「気化式涼風装置」を配備できないか。

各所管部長 一万灯を超える防犯灯の現状調査を実施し、平成26年3月までにLED化を行う準備をしている。既存施設のLED化も当然検討する。屋根貸しは、再生可能エネルギーの普及・推進の有効な手段であり、早急に検討する。ミストシャワーは試験的に設置し、気化式涼風装置は、学校現場を調査し、検討したい。

【熊本天草幹線道路の整備促進】
赤木 幹線道路全体の事業進捗よく状況は。また第二天草瀬戸大橋はこれまで、県・市をはじめ関係者の皆様が粘り強く陳情活動してこられた。公明党も2月21日に蒲島知事と共に江田衆議院議員と党県議団3人が、太田国交大臣に「重点要望書」を提出。5月15日には

整備区間に格上げされた。第二天草瀬戸大橋は「命の道」としても重要。地震・津波への警戒も含め、災害時に避難場所として活用できるようにラセン階段などの設置はできないか。

建設部長 熊本市近見町く三角町(32km)は国、三角町く天草市港町(38km)は県が整備し、事業進捗率は19%。避難場所とするラセン階段は、設計時に検討したい。

赤木 胃がんの90%以上がヘリコバクター・ピロリ菌の感染による胃炎が原因。菌を除菌する対応症に今年2月保険適用になったが、市民への周知は無い。除菌すれば、胃がんの抑制策につながる。キャンペーンを張るなど市民への啓発・周知を強く推進すべきだ。ABC検診の推進も図るべきでは。

健康福祉部長 指摘の通りであり、除菌治療は医療機関と連携し、情報提供に努めたい。ABC検診は、ピロリ菌感染と胃の委縮状態を検査し、危険度(リスク)を判定するもので、国の動向を注視したい。

人・農地プランと 農業担い手公社について



大塚 基生
議員

大塚 人・農地プランの進捗よく状況は。

経済部長 昨年9月から10月に、農政懇談会で事業の目的やプラン策定の手順・アンケート調査などを説明。地域農業の担い手となる認定農業者を中心に10地区のプランを策定。12人が青年就農給付金を受けている。

大塚 プランの今後の推進方法は。
経済部長 農地集積プランを作成する集落には、積極的に支援を行う。適切なプランの作成・実行に取り組み地域に事情精通者を実践員として活動していただき、就業給付金対象者の掘り起こしに取り組む。

大塚 農業担い手公社について。
経済部長 本年2月に天草市農業担い手公社設立準備委員会を設置。委員には両農協の組合長、経済担当常務、農業委員会の会長、会長職務代理者、市から市長、副市長が委員となり、8名の委員で構成、県振興局長にもオブザーバーとして参加いただいている。
大塚 どのような姿の公社にな

るか。

経済部長 準備委員会に構成団体による実務者会議を設置。その協議では①研修事業②農地利用集積円滑化事業③農作業受託事業④収益事業の4本を基本に協議を行っている。研修は直営農場が望ましいが、職員を多数抱えると公社の財政運営に支障をきたすので、認定農家や営農組合などに協力いただけぬか検討している。

大塚 公社は国の農地集積バンクの受け皿になり得るか。
経済部長 実務者会議で農地利用集積円滑化事業で対応できないか検討している。

大塚 受け皿になるよう最大の努力を要望する。国の方針に乗って「天草農業、農村所得倍増10力年計画」をつくる考えはないか。
市長 今年、機構改革を実施、各部に政策担当課を設置した。本市の基幹産業は一次産業でその振興と商工業との連携による六次産業創出するには「産業振興ビジョン」は重要で経済部の担当課に策定するよう指示している。

アベノミクス・TPP・燃油高騰・イベント 再生エネルギー・原発問題について



浜崎 義昭
議員

浜崎 「安倍内閣が発足してから、暮らし向きの中で、景気がよくなっていると感じますか」の問いに77.7%が「感じない」と答えている。天草市においてアベノミクスの経済効果はあるのか。

経済部長 本市などでは人口減少や少子化の進行による閉塞感が漂っており、アベノミクスによる経済効果を実感するまでには至っていない。

浜崎 TPPで一番被害を受ける天草市にとって、死活問題になるTPPに断固として反対することを、天草市長は表明すべき。

市長 九州市長会において、米・牛肉などの基幹作物については、関税撤廃の除外措置を求める「TPP交渉参加に伴う国益の堅持に関する決議」を政府に提出し、交渉している。国益や地域を守る立場は貫き通したい。

浜崎 安倍政権による急激な円安で燃油が高騰して、漁業経営を直撃している。市として、農林水産業、地場産業を守るための対策・施策をどのように考えているのか。
経済部長 小規模漁業者の特例と

して漁協一括加入が可能になった。関係機関とともに早急の制度活用に向け、要請に取り組む。

浜崎 観光客の皆さんに天草の魅力をもっと多く楽しんでもらえる取り組みと同時に、変更可能なイベントについては、検討が必要だと考える。

観光文化部長 集客数は、ここ数年ほぼ横ばい状態で推移。

浜崎 再生エネルギーである地域の宝物探しと確認作業・調査を行うことを要望する。

市民生活部長 市単独での調査は困難。再生可能エネルギーの発掘、再発見については、専門機関などとの連携も視野に入れて、可能性を研究していきたい。

浜崎 川内原発より、40キロ圏内。原発は、稼働(運転)するたびに核廃棄物が発生する。将来、子々孫々未来永劫にわたって、住民の生活が脅かされる。再生可能エネルギーを天草は推進していくべき。
市長 将来的には、再生可能エネルギーへシフトしていくべきだと考える。

憲法を中心とする法体系を 変更すべきでない



蓮池 良正
議員

蓮池 日本国憲法の原則は、主権在民・戦争放棄・基本的人権だが、議会制民主主義と地方自治制度を加えて5原則とする分類では、地方自治の拠り所となっている。具体的には地方自治法や地方交付税法等があるが、ナショナルミニマムの思想と根拠は憲法に起因する。そこで、市民生活や日常的な地方行政運営上で憲法の諸規定が、その矛盾や桎梏となっていることは何かありますか。

むしろ戦後60年あまり、一人の戦死者や犠牲者も出さずにきたのは、日本国憲法の賢明な判断や行動もあつたと思う。行政的・事務的に改正しやすくすることが正しいとは思えないが。

とりわけ、ナショナルミニマムを維持する為の財源確保では、地方交付税の改変が一番危険。すでに、今年度の地方交付税は減額計上してあるが、地方公務員の給与削減と生活扶助費の削減が狙われている。生活保護捕提率は、ヨーロッパ諸国の様に高い率には及ばない。支援を要する方々にスムー

ズに手が差しのべられるようにするには、今回の措置は逆行と言っほかない。憲法25条の規定が最大限尊重され、行使されるべき。
総務部長 行政運営で矛盾・桎梏はない。

【改憲手続き条項の策動は、憲法99条に抵触しないか】
蓮池 憲法99条は憲法擁護尊重義務規定で、為政者や公務員に課してある。今の総理や政権党の方々は、憲法を作り変えようとしている。明らかに99条抵触と見えるが。実質的な学習機会を通じて、憲法の先駆的な規定や狙いを身につけていくテーマではないか。

かつて京都府庁では、「憲法を暮らしの中へ」を庁舎に懸けていたと聞く。憲法を地方行政そのものに生かすこと、市民生活に生かすことが求められている。

市長 本市職員は、日頃から基本的人権の尊重をはじめ憲法の規定を念頭に行政にあたっている。

※ナショナルミニマム：国が国民に対して保障する最低限の生活水準。
※桎梏：足かせ、自由を束縛するもの。

伝統・文化を守ることに ついて



福嶋啓子議員

【福嶋】ブータンでは公の場所では、民族衣装の着用が義務づけられ、また、建物も公私を問わず、伝統的様式で建てなければならぬ。日本では失しなわれてしまった多くが残っていた。ところで、



ブータン王国のブナカ・ゾン

【経済部長】 せんだご汁・がね揚げ・押し包丁などがあり、イベントにおいての出店や、学校での郷土料理教室・地域での料理教室などで伝えている。

【福嶋】家庭で食べさせるようにしていかなければ、継承していけないのではないか。

次に、伝統芸能はどのようなものがあり、どのように継承していくのか。

観光文化部長 地域単位、集落単位

位で多くのものがある。無形文化財として県指定が1件、市指定が17件ある。集落内での世襲制になっているが、後継者不足に頭を悩ませている。市民活動としての伝統芸能の継承について、支援をしていきたい。

【福嶋】最近急に増えてきている、コンビニエンスストアの天草市の規制はないのか。

【経済部長】 一定面積以下のコンビニエンスストアの出店規制はないし、本市としてもない。

【福嶋】24時間営業の店も増えてきているが、大都会と同じように地方でも必要か。便利さと引き換えにしているものも失っていくのではないか。

【経済部長】 個人の生活スタイルの多様化や、仕事、勤務体制の多様化により、昔のように一つの尺度では測れない時代になってきている。

【福嶋】 便利さを追求し、経済性からだけで物事を判断してしまうようになってしまっているのではないか。

地域の均衡ある発展を目指して



中村五木議員

【中村】 3月9日付けの新聞に掲載された市長の談話の中で、「旧本渡市への一極集中はポジティブにとらえており、本渡に大きな力を集めエンジンとして天草全体を引っ張っていく」旨の発言があったが、その真意は。

【市長】 旧2市8町が同じように厳しい状況になりつつある中、本渡地区に市全体に必要な都市機能を集約し、周辺地区と連携することで、さまざまな活動を効率的に進めることが重要との意を込めた。

【中村】 公共施設の統廃合が進まないなど、行政の効率化が図れていないのは、いまだに市として一体化できていないからではないか。一極集中するには、あわせて衰退する周辺地域へ配慮した施策も必要であり、また市民に対し、地域でやっていたことや我慢が必要なことなどについても、きちんと説明していくべきである。今後ますます厳しくなる市の財政状況を見据えれば、「一体感のあるまちづくり」を早急に進め、行政の効率化を図ることが重要と考える。

また、談話では、地域コミュニティについても触れられていたが、具体的にどのようなコミュニティを構築するお考えか。

【市長】 地域の課題を地域みずから解決できるよう発展することが将来像であり、さらに地域経済の活性化が図られるような仕組みづくりも必要と考えている。このような観点から地区振興会やまちづくり協議会が設立され、その活動も次第に認知されて一定の成果を挙げているものと認識している。

【中村】 地域をつくるには公的な支援も必要であり、各地域の第一線でその役割を担うのは支所ではないか。以前より申ししてきたが、組織再編など必要な効率化は図りつつも、職員が責任を持って地域づくりに参画できるように、支所にも一定の権限を与え、本質的な機能の充実を図っていただきたい。

【市長】 各地域団体が連携して動いていくためには、支所も権限を持つて支援していかなければならず、支所の役割はますます大きいのと認識した。

公用車の管理運用状況について



鎗光秀議員

【鎗光】 行政事務を効率的に行うため、公用車を保有しているが、平成25年度当初における保有、稼働状況はどうか。

【総務部長】 保有台数は328台、年数別では5年未満133台、10年未満73台、15年未満97台、15年以上25台となっている。稼働率は最高100%、最低25%となっている。

【鎗光】 公用車の年間維持管理費の総額は。

【総務部長】 総額は4、577万円。

【鎗光】 車両の購入基準は。

【総務部長】 天草市公用車両購入（リース）指針を作成している。購入とリースを比較すると購入が経済的である。

【鎗光】 交通事故件数と事故防止対策は。

【総務部長】 平成24年度は30件発生している。安全運転の意識高揚を図っている。

【鎗光】 公用車の一元管理を進め更新計画を作成すべきである。また厳しい財政状況の中、公用車のド

アに有料広告を掲載すべきと要望。

【窓口受付業務について】

【鎗光】 窓口受付業務における職員教育や指導は。

【市民生活部長】 窓口では市役所の顔として対応している。新人研修や勤務年数による研修を実施している。また、「笑顔であいさつ、はつきりと」を基本にしている。

【鎗光】 窓口業務時間延長は市民の利便性向上のため今後も実施を要望。

次に、市職員減少の中、サービス低下を招かないために民間委託は考えないのか。

【市民生活部長】 職員の資質、能力向上に努めている。窓口業務の民間委託も選択肢の一つとしている。

【鎗光】 事務事業を総点検し、先事例を参考としてどこまで出来るのか検討すべき。市民に対する接客については「おもてなし」の心を込めた取り組みを要望。

全国市議会議長会永年勤続議員表彰

平成25年度の全国市議会議長会の総会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により表彰されました。



平山泰司 議員

議員歴
・平成10年4月～同18年3月（本渡市議会議員）
・平成18年4月～同25年4月（天草市議会議員）

議員より一言

このたび在職15年以上の永年勤続の表彰を賜りました。これもひとえに、地元後援会を初め、多くの皆さまのご支援、ご厚情のたまものであり感謝しております。私が、市議会議員として取り組んできた第二天草瀬戸大橋の建設も事業着手が決定され、早期完成を望むものであります。今後とも、天草市発展のため、地域のため、頑張っていく所存でございます。



蓮池良正 議員

議員歴
・昭和62年5月～平成7年5月（五和町議会議員）
・平成10年4月～同18年3月（本渡市議会議員）
・平成18年4月～同25年4月（天草市議会議員）

議員より一言

老いも若きも笑顔で暮らせる地域づくりが、行政と議会と市民（組織）に求められています。基幹産業である農林漁業の多様な担い手育成支援に向けた記念すべき年にあたり、市議会議員として15年の勤続表彰を受けますことに責任の重大さを感じております。持続できる天草（市）づくりに、今後とも果敢に努力してまいります。



田中茂 議員

議員歴
・平成11年5月～同15年12月（五和町議会議員）
・平成16年2月～同18年3月（五和町議会議員）
（町議会議員の勤続年数は、市議会議員の1/2で換算される）
・平成18年4月～同25年4月（天草市議会議員）

議員より一言

この度、全国市議会議長会より永年勤続表彰を受けました。これまでご指導・ご支援をいただきました皆さま方に心より感謝を申し上げます。これからも、微力ながら地域のために、ひいては天草市発展のために誠心誠意努力をいたしてまいります。よろしくお祈りいたします。

意見募集!! 随時、市民の皆さまの声を掲載していきます。市議会への意見等ございましたら下記までお願いします。
投稿される場合は必ず連絡先をご記入ください。
〒863-8631 東浜町8番1号 天草市議会事務局 TEL:0969-23-1111 FAX:0969-24-4434
メールアドレス gikai@city.amakusa.lg.jp(市民の声の投稿用であり、内容に対する返信等は行いませんのであらかじめご了承ください。)

行政に関心を持つため、 議場へ足を運びましょう!

かねてより、天草市議会定例会を度々傍聴しています。そして天草市発展のため、この質疑応答の重大さを実感しているところです。「千歳を觀んと欲すれば、則ち今日を審らかにせよ」未来は現在にあるという言葉がありますが、高い目標をかかげて足元の対応を誤らないようにと、議員の方々は私たちの生活に密着した問題を、多角形の目線からご意見ご提案をされています。物事は人が思考し、話すことによって具現化することができると思っています。

このさまざまな分野の行政のあり方に、私たち市民もお互いに関心を持って理解協力する姿勢を持ちたいと思う一人です。市民の皆様も天草市発展のため、市議会の質疑応答の場に足をお運びいただき、一人でも多く傍聴されることを切に願うものです。

(五和町 原田潤子)



信頼関係で結ばれる 我が地域!

ある日の新聞を見て唖然としました。「生徒の教師への暴言」なぜ起こるのか。

私は縁あって数年前から地元の小学校と交流を持つようになりました。先生方、保護者、地域の人から温かく接していただいております。子どもたちも楽しく登校しているようで、皆さんとの会話もはずみます。

先生方も早朝から快く迎えてくださり、子どもたちも遠くから大きな声であいさつをしてくれます。また、子どもたちの発表会においては、保護者をはじめ、地域の人たちもたくさんおいでになります。

毎日の登下校時の声かけや見守りなど、地域でお互い心から信頼し合った仲で行っており、「教師への暴言」など考えられません。

地元の小学校と地域のつながりを誇りに思っております。

(本町在住 80歳代女性)



今号の表紙

虫追いどん

伝承では、京都から伝えられ、江戸時代中期から始まったとされる。久玉町内之原地区では、田植え終了後の日曜日(今年は7月7日)に、朝、十五社宮での祭典後、太鼓踊りを奉納し、続いて大太鼓を先頭に集落を巡回、3カ所の田の淵で虫封じの祈祷をする。

翌日は代表者たちが神社で雨乞いの祈祷をする。以前は太鼓打ちのほか、女性の踊り手がいたが現在では踊り手が高齢化したためできなくなった。



赤木武男

《3月28日~30日》 兵庫県淡路市、徳島県徳島市、三好市

●淡路市 廃校舎の利活用「のじまスコーラ」

児童生徒の減少から学校の統廃合が相次ぐ中、廃校舎の利活用策が課題である。平成24年9月に民間企業の誘致に成功し(株)パソナふるさとが設立され、旧野島小学校の土地・建物を無償で譲り受け、レストランやパン工房、農産物の直売所等として、「のじまスコーラ」をオープン、廃校舎を再利用して“地域再生”につなげていた。同施設には、島内外から週に1,800人以上の家族連れや観光客が訪れ、たいへんにぎわっている。

●徳島市 全市立小中学校に緊急地震速報システム(FM方式)

東日本大震災や南海トラフ大地震を想定してインターネット回線よりはるかに安価なFMラジオ放送の緊急地震速報を受信して、音声で伝える「FMラジオ放送報知音連動型緊急地震速報機」が全市立学校に設置され、独

自の緊急地震速報システムが構築されている。(設置費用は1校で約1万円、43校に設置されている)



装置の詳細な説明を受ける

●三好市 コンビニ交付サービス事業

住民基本台帳カードを活用して、市町村が交付する各種証明書等を全国のコンビニで取得できるものです。各種証明書として、住民票の写し、印鑑登録証明書、各種税証明書、戸籍証明書などの中から、市区町村が自由に選択できる。交付サービス時間帯も年末年始の6日間を除けば、6時30分から23時までサービスを受けることができる。現在、全国66団体が実施しており、天草市で取り組めれば、時間や距離的な課題を克服できる可能性は高い。

創和会 〈田中 茂・池田次人・北野鋼一・松江雅輝・鎗光秀孝・船辺 修〉

《5月8日~10日》 神奈川県横浜市、茨城県水戸市

調査目的:平成23年11月にオープンしたインショップの現状と将来について、現場、実情を調査。行革の先進地である水戸市の行政評価システム等について調査

●横浜市泉区 イトーヨーカドー立場店 天草インショップ

インショップでは、店長より詳細に説明を受け、土地柄から青果物が人気商品であることがわかった。売り上げなども伸びてはいるが、もう少しあってほしい。店側と天草市側との若干の相違が感じられたので、今後は、お互いに密なコンタクトを取り、一層の商品充実が課題と思われる。



●水戸市役所

水戸市役所では、行財政改革の取り組みを行っており、年々に評価システムの基本方針を決定し、前年度の見直しを毎年続けて行うことでさらなる改革が進行されていた。評価も、1次(各部推進会議)2次(外部委員会)3次(行革推進本部)と、段々厳しい評価となっている。評価の基準も、必要性、効率性、有効性をチェックシートを活用しており、最終的には実績として数字を上げている。本市も綿密な計画チェックを実施し、行革を進める必要があることを痛感した。

天政会 〈本田武志・吉川徳澄・中村五木・脇島義純・池田裕之・中村三千人・勝木幸生・宮下幸一郎〉

《5月15日~17日》 北海道千歳市・札幌市 《7月8日~10日》 山梨県甲州市・埼玉県飯能市・東京都品川区

●千歳市 防災学習交流センター『そなえーる』

『そなえーる』の1階は防災学習室や屋内訓練室などで構成し、2階は過去に国内で起きた大地震を体験したり、煙の中で避難行動を体験できる展示スペースがある。日常的に近隣居住の子供たちが学校から帰宅後に、体験コーナーで遊びながら自然とからだで理解し身につける一定の効果があると言える。天草市では閉校後の校舎を利用することでゾーニングして設置することで、広く防災意識の高揚と普及が図られると考えられる。その他、札幌市にて「議員の政策立案機能の向上について」視察を行った。

●甲州市 デマンドバス(利用者の要求に対応して運行するバス)について

甲州市の場合、利用者が事前に乗降する停留所を決め、利用者の予約に応じて、その都度コースを選定して目的地ま

で運行するシステムである。いわゆるエリアごとの小型乗合バスである。

システム内容は、①事前登録→②乗降バスの予約(予約センター受付)→③配車システム(予約に応じてルートを設定)→④運行バス(システム上決定したルートを実行)。予約に応じてルートを設定し運行するので、停留所が増え、買い物にも便利になることに加え、予約が簡単であるなど利便性に配慮したシステムが構築されていた。天草市でも早急な公共交通機関の検討が望まれる。

その他、飯能市にて「タブレット端末導入について」、品川区では「木質バイオマスコージェネレーションについて」視察を行った。



Q 市議会の傍聴について



議会の本会議は、基本的にどなたでも議場に入って傍聴していただくことができます。また、委員会も委員長長の許可を得れば傍聴が可能です。

議会で何が協議され、議員がどんな質疑や質問をしているかなどを市民のみなさんに直接見ていただくことが、議会の公開、透明性にとって非常に大切です。ぜひ、議場へ足をお運びください。

議場に傍聴へ出かけることができない場合は、ケーブルテレビや市議会のホームページにおいて議会中継を行っておりますので、ぜひ、ご覧ください。また、見逃された方は録画映像や議事録をご覧ください。

天草市議会

検索

傍聴するときは・・・

- ① 入場口で住所と氏名を受付簿に記入してください。
- ② 定員は50人です。団体等で傍聴される場合は事前に、議会事務局へお知らせください。
- ③ 傍聴される場合は、帽子を着用したり、飲食・喫煙等をしてはいけないなど、守るべき事項が定められています。詳細は、傍聴席入場口の「天草市議会傍聴規則」をご覧ください。



の選択肢の一つと思えます。

下山する勇気もとても大切です。

山は、またチャンスがあると思えました。登山には、

た。しかし、娘の様子が苦しそうで下山を選択。

最期の階段になり、目前に頂上の鳥居が見えまし

した。三千メートルを超えると空気が薄くなり高

山病の症状が表れます。小学生の娘と登ったとき

でが夏登山の季節です。私も、何度となく登りま

した。七月一日の山開きから吉田の火祭りま

富士山が世界遺産に登録されました。

地元の喜びの様子が伝えられています。

七月一日の山開きから吉田の火祭りま



倉岳
(標高682m)

倉岳町

海道とゆめ

今回は天草最高峰の山、倉岳山頂へ登ってきました。車で山頂付近まで行けませんが、ぜひ登山道を登ってみてください。棚底城跡の駐車場から登山開始、途中休憩をしながら、約90分で山頂到着です。山の上から眺める海とその海に浮かぶ島々の絶妙なバランス、大自然を楽しんでみませんか。まさにパワースポットです。

体力がある方は隣に天草第2位の矢筈岳(標高626m)が見えますのでチャレンジしてみてください。濱洲 大心



天草市議会広報傍聴委員会

[前左から] 委員長 濱洲大心・副委員長 福嶋啓子
[後左から] 委員 楠本千秋・船辺 修・蓮池良正
宮下幸一郎・黒田忠広

9月定例会には、新条例(案)が提出されると言われますが...

蓮池良正

編集後記

市総合政策部で準備中の自治基本条例(素案)説明会の会場におじゃましました。当条例が市民生活や各地域に活用されるものになることを願いながら、要は条例の体裁だけでなく、中身の本質的な理解と活用が、より求められてくるだろうと感じます。

1年早く制定・施行されている天草市議会基本条例と共に、市行政への監視だけでなく、市民が求め願う「まちづくり」の方向と中身を、より豊かに議論し実践していく契機にしたいものです。